

swivelsecure

# AuthControl Sentry

トークンレス 2 要素認証ソリューション

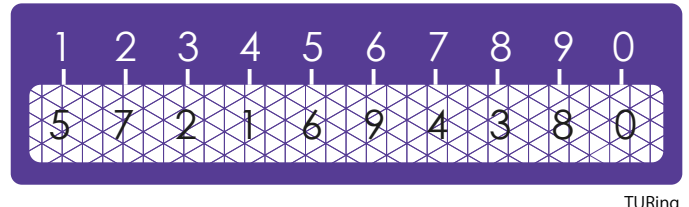
## トークンレスワンタイムパスワードで 認証を強化

Your PIN	1	3	7	0						
Encrypted Security No.	5	7	2	1	6	9	4	3	8	0
Your one time code	5	2	9	4	0					

現在 Web サービスなどで最も使われているユーザー認証方式は、ユーザーネームとパスワード (UNP: Username and Password) によるものです。この方式は長く使われていますが、セキュリティ上十分な信頼性を期待できないことは早くから認識されていました。しかし、ハードウェアトークンを使う 2 要素認証は、高い安全性の一方でコストと運用負荷の点で課題があります。

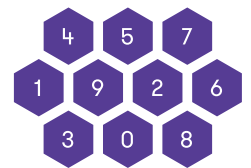
PINsafe テクノロジーは、4～10桁の PIN コードとシステムが生成する乱数を使用してワンタイムパスワードを生成します。これによりユーザーは 4～10桁の PIN コードを覚えておくだけで、高いセキュリティレベルのワンタイムパスワード認証を行うことができます。

## 画期的な使いやすさと 高い認証強度を両立



TURing

せっかくセキュリティレベルを高め、ユーザーの利便性を損なってしまうと、「PIN を紙に書く」「アカウントロックが多発する」等、結果的にセキュリティレベルや可用性が損なわれてしまいます。



PINPad

Swivel はユーザーが「絶対に人に言わずに覚えらるる」4桁の PIN でワンタイムパスワードを生成しますので、セキュリティとユーザー利便性を高いレベルで両立します。

また、認証方法には「TURing」と「PINPad」を用意していますので、お客様の運用形態、想定リスク、ユーザーのリテラシーに合わせて選択可能です。

### その他の特長

#### トークンレスと 2 要素認証を 併用可能

利用者の少ない高セキュリティデータへのアクセス認証はトークンを使用した 2 要素認証で、利用者の多い Windows 環境へのログイン認証は利便性を重視したトークンレスワンタイムパスワードで、といった柔軟なシステムを構築できますので、システム全体としてセキュリティとユーザー利便性、運用性を高いレベルで融合できます。

#### クライアント証明書の有無による アクセス制御が可能

アクセス元端末に機器証明書 (クライアント証明書) がインストールされているかどうかもリスクベース認証の要素として使用可能です。

これによりアクセス元の端末によってセキュリティレベルの設定が可能です。

#### リスクベース認証に 対応

各アプリケーションにアクセスするためのしきい値と、認証種別・アクセス条件等のスコアを定義できます。これにより、利用環境、運用イメージに応じたセキュリティレベルで認証環境を構築することができます。

アプリケーション種別、アクセス端末種別、アクセス元の場所等あらゆるシチュエーションに応じたセキュリティレベル、認証方式が設定可能です。

#### シングルサインオンに 対応

リスクベース認証の定義において、ポリシー設計を工夫することによって柔軟でかつセキュリティに考慮したシングルサインオン環境を構築することができます。

例えば、しきい値と認証条件が同一になっているアプリケーションであれば、ユーザーがどれか一つのアプリケーションに認証成功すると、他のアプリケーションは認証なしで利用開始することができます。

## 2要素認証も最低限の運用で 実現可能

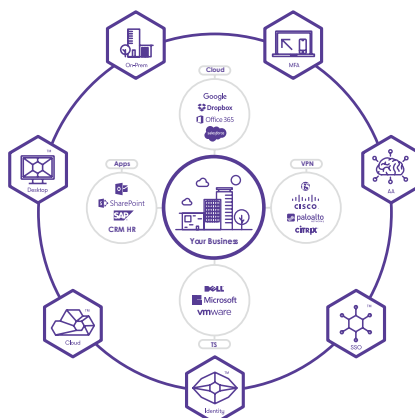


持ち物を使った2要素認証もサポートしています。

2要素認証用のトークンとしてハードトークン、モバイルアプリケーション、ガラケーのメールアドレス等を利用できます。ハードトークン以外は全て無料でご利用いただけますので、低コストで高いレベルの2要素認証環境を構築できます。

さらに、モバイルアプリケーションの登録はユーザー自身で行うこともできますので、管理者の負担を最小限にした運用設計も可能です。

## オンプレミスもクラウドも 全ての認証を一元化



SAML、ADFS、RADIUS等、あらゆる認証プロトコルに対応していますので、オンプレミスのシステムへのアクセス認証、クラウドアプリケーションへのログイン認証、Windows PCへのログイン認証等、あらゆる用途に活用できます。

さらに各アプリケーション毎にセキュリティレベルを変えたり、シングルサインオン環境を実現することも可能です。

### 適用分野



#### クラウドアプリケーション

クラウドコンピューティングが拡大し、ビジネスを革新し続ける限り、クラウドアプリケーションをとりまくセキュリティへのニーズは高まり続けています。Swivelは全てのクラウドで活用できます。



#### 仮想デスクトップ (VDI) 環境

Swivelは長年にわたり、パーソナライズしたデスクトップ環境に取り組んで来ました。ユーザーが様々なアプリケーションやサーバーにセキュアかつ迅速にアクセスするための手段をご提供します。



#### VPN へのログイン

外部のRADIUSサーバーを認証に使うようVPNを構成できます。PINsafeは独自の情報をRADIUSのチャレンジレスポンスおよびレスポンスに含めることができ、Swivelの認証製品を簡単に統合できます。



#### Webベースの認証

Webの活用は飛躍的に増えています。Swivelは、ハードウェアトークン無しにWebサイトやWebアプリケーションにアクセスすることを可能にし、企業間の通信や、企業と顧客、あるいはパートナーとの通信を守ります。



#### Office 365 での認証

Swivelの認証プラットフォームはMicrosoftの2要素認証として正式に認可を受けており、Office 365専用、あるいは共有インフラを使ったクラウドサービスに適用する事ができます。

### サポートデバイス



#### ブラウザ

Swivelは設立当初よりWebブラウザを使ったイメージベースのトークンレスのソリューションを提供して参りました。これにより、WebページやOutlook Web Access (OWA)、SSL VPNを守ってきたのです。



#### モバイルデバイス

今ではPCからよりもモバイルからWebにアクセスする人の方が多くなっています。Swivelではモバイルデバイス用のアプリを開発し、Swivelサーバーから直接ワンタイムパスワードを配信できるようにしました。



#### SMS

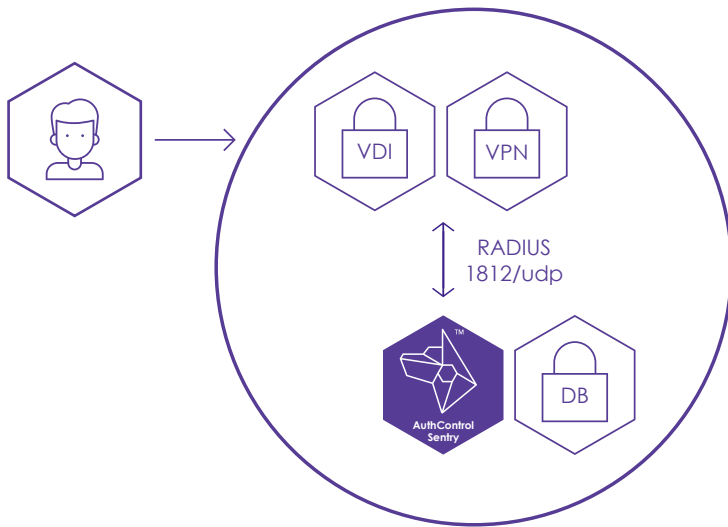
スマートフォンを使わないユーザーのためにSMSによる認証もサポートしています。ユーザーにランダムな数値を送り、あらかじめ決めてあるPINと合わせてワンタイムコードを生成します。



#### ハードウェアトークン

ハードウェアトークンを使った2要素認証は、コストの高さや管理の煩雑さも指摘されていますが、その高度なセキュリティが必要な状況もあります。SwivelはOATH/OCRA準拠のハードウェアトークンをサポートしており、お客様のニーズに応じてトークンレスと組み合わせることが可能です。

## 一般的なオンプレミスのシステム構成 (AuthControl Sentry)



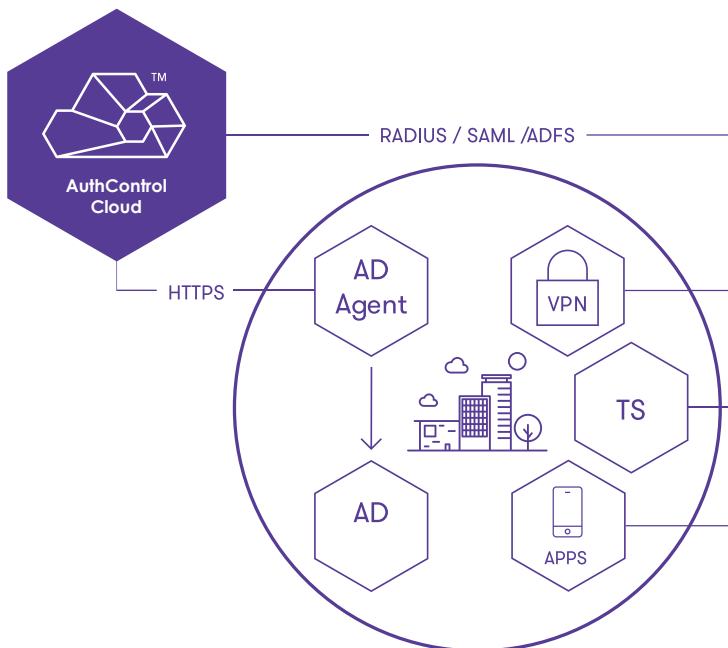
AuthControl Sentry サーバーは仮想アプライアンスとして提供されます。

仮想アプライアンスには、OS、コアエンジン、各種管理ツール、ユーザー管理ベースがオールインワンパッケージとなっていますので、他のシステムを導入することなく簡単にシステム構築が可能です。

AuthControl Sentry サーバー 1 台のみで認証システムを構成する、最もシンプルな Standard 構成に加え、2 台の仮想アプライアンスサーバーが共通の VIP (Virtual IP) を持ち、片方のサーバーに障害が発生すると自動的に待機系に切り替わる冗長構成も可能です。

さらに、冗長構成のサーバーをさらに拡張し、認証を行う AP サーバーと、ユーザー管理を行う DB サーバーに分離した構成も可能です。認証サーバーがインターネット経由でアクセスを行い、かつユーザー管理は内部で行うケースに有効です。

## クラウドを使ったシステム構成 (AuthControl Cloud)



AuthControl Cloud では、ご契約いただいたお客様毎に専用認証基盤を構築し、各お客様の認証基盤は専用のファイアウォールで厳密に区分します。

また、サーバーへのパッチ適用、動作管理等の運用業務は Swivel 社のエンジニアが実施しますので、お客様はサーバー運用を気にすることなく Swivel 認証基盤を安心してご利用いただけます。

AuthControl Cloud 上のお客様専用 ID 管理サーバーは、お客様環境にある Active Directory 等の ID 管理サーバーとシームレスに連携しますので、個別の ID 管理業務を行う必要はありません。

また、お客様社内の各種機器や各種アプリケーション認証、および各種クラウドアプリケーションの認証にご利用いただけます。



### セキュリティストリングス株式会社

〒102-0082 東京都千代田区一番町 6 番地 相模屋本社ビル 7F  
Email: sales@securitystrings.com  
URL: <http://www.securitystrings.com>

お問い合わせ